

農業特別専攻科シラバス

科 目 名	営農実践Ⅱ	単 位 数	9
学 習 形 態	登校学習(25)、在宅学習(200)	時 間 数	225
	調査・研究・発表	実施学期	前期・後期
担 当 者	営農係・各学生担当者	履 修 区 分	必 修

◆学習(到達)目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生産作物に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術を学び、課題解決に向けて実際の・体験的な学習をする。</li> <li>・ 職業観・勤労観の向上をめざし、自発的・創造的な態度を身につける。</li> </ul>
---

◆授業計画

時 数	テーマ	内 容
200	在宅学習	ホームプロジェクトを中心とする在宅学習 生産作物の生育に関する調査を主体とした内容 生育調査、収量調査、品質調査
	巡回指導 (定期及び適期巡回)	記録の確認及びアドバイス 生育調査、収量調査、品質調査の実施
25	登校学習	ホームプロジェクトの計画 ホームプロジェクトのまとめ、成果発表 「実践紀要」原稿作成
計225		

◆教科書・参考資料 (授業をより良く理解するための参考書・資料等)

ふらの野菜栽培 / 富良野地区営農推進協議会発行  
 農作物病虫害防除の手引き / ふらの農協協同組合発行  
 富良野農業データブック / 富良野地区営農推進協議会発行  
 対象作物の調査方法資料

◆評価方法

家庭における学生の営農に対する取組みを教員の巡回指導により評価する。  
 栽培調査・栽培試験の報告とレポートなどで評価する。  
 またプロジェクト発表会に臨む姿勢・取り組み態度など、総合的に評価する。

◆注意事項